【学校教育目標】　進んで取り組み、ねばり強く努力する子

めいりん

令和6年1月22日
明倫小学校　学校だより　第30号
「野球やろうぜ」号　校長　武久隆弘
笑顔あふれる、学校生活！！

大谷翔平選手から、「野球やろうぜ」グローブが届きました！！

～全校でグローブ贈呈式を、開催しました ～

みんなが首を長くして待っていた「大谷翔平選手からのグローブ」が明倫小学校にも届き、１月１８日の昼休み、運動場に全校児童が集まって贈呈式を行いました。

今回の明倫小学校における贈呈式には、市内２２小学校を代表しての、マスコミ（新聞社）取材もありました。

これは明倫小が、往年の名投手「澤村栄治」の出身校であるということから、伊勢市教育委員会により、マスコミ等への資料提供を行っていただいたことからです。

【1/19 付朝日･伊勢新聞に記事が掲載されました】

また大谷翔平選手は、2017 年に伊勢市で開催された、「澤村栄治生誕 100 周年」を記念した、プロ野球オープン戦、読売ジャイアンツと北海道日本ハムファイターズの試合にも、日本ハムのメンバーとして出場していたというご縁もあります。

以上のことを校長がみんなに説明をした上で、３つのグローブを児童会本部役員さんに贈呈しました。その後、野球少年団の代表２名に、いただいたグローブを使って、みんなの前でキャッチボールをしてもらいました。頼もしくキャッチボールをする２名には、全校から大きな拍手が送られたのは、言うまでもありません。

しばらくの間、大谷翔平選手からいただいたグローブは、校舎２階の職員室前に展示します。保護者の皆様も地域の皆様も、ご来校の折にはよろしければ手に取ってご覧いただけたらと思います。（グローブを写真撮影していただいても結構です。） みんなで、「野球やろうぜ！！」

阪神淡路大震災から29年！！

命を守る ～ もし今、地震が発生したら、どうしますか？ ～

１月１７日は、１９９５年（平成７年）発生の阪神淡路大震災から２９年目の節目の日です。神戸や淡路島をはじめとする阪神エリアで、５，４００余名もの尊い命が奪われました。

また、今年は、正月早々の元日１６時１０分に、「令和６年能登半島地震」も発生し、建物倒壊や津波などによって多くの方の命が奪われるとともに、いまだに多くの方が安否不明となっています。さらに、これからさらに寒さが厳しくなる中、自宅を追われて不便な生活を送られている方も、おみえになります。

私たちの住む三重県で発生が想定されている「南海トラフ地震」も含め、本当の地震では、「もうすぐ震度６～７で揺れるよ！！」といった声かけはありません。「天災は忘れた頃にやってくる！！」です。これを機会に、各ご家庭でも、ご家族の緊急時の集合場所を確認するなど、「防災会議」を開いていただけたらと思います。２月１０日（土）の午後には、明倫小学校体育館にて、まちづくり協議会さん主催の防災に係る「明倫まちフェス」が開催されます。（右上写真）こちらへもご家族ご近所お誘いあわせの上、ご参加されてみては、いかがでしょうか。

インターロックの工事が完了しました！！

命を守る ～運動場冠水時は、御本本道路（西門側）から勢田川方向（東門側）へ通り抜け可能に～

学校だより２８号でもお伝えさせていただきましたが、１月１４日（日）の工事をもって、緊急時に車両が通り抜けできるようにするための、西門～東門間のインターロック工事が完了しました。

冬休みを中心とした工事期間中、運動場の使用に係り、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。今後、運動場はこれまで同様にご利用いただけます。

運用方法（緊急時の引き渡し方法）を策定し、新年度に入ってからの梅雨時までに、インターロックを使用する形で、一度引き渡し訓練を実施させていただきたいと思います。その際には、ご協力よろしくお願いいたします。

本年度（令和５年度）は、伊勢市委員会のご配慮により、今回の「インターロックのスロープ化」・「児童昇降口前の段差解消」・「音楽室床カーペットのクッションフロアー化」・「体育館照明ＬＥＤ化」など、明倫小学校に数々の支援対応をいただいています。合わせて感謝申し上げます。

5年生が、「木育学習」にチャレンジ！！

１月１２日、５年生全員が体育館で、森下林業さん･みえ森づくりサポートセンターさんによる、「木育学習」の出前授業を受けました。まず５限目には、座学として「森の特徴、林業、緑の循環」についてを学び、６限目には、「宮川上流域のヒノキの間伐材丸太を実際にノコギリで切ってみて、手触りや香りなど木材を五感で感じながら、木工作」に取り組みました。丸太切りや、コースターを丁寧に製作する体験などを通して、いい木育体験の機会となりました。